

◆水都大阪のめざすもの

2020年まで

多くのプレイヤーの参画による民間ビジネスの創出

- ・舟運をはじめ観光メニューの充実や、多彩な魅力空間の形成でこれまで以上にぎわいを創出
- ・「水都大阪」ブランドの確立

将来像

水の回廊を船が行き交い、
内外の人々が水辺に集い憩う
世界に類をみない水都の修景

推進体制強化による取り組みの加速

◆次期フェーズでの課題

- ライトアップ・遊歩道等の充実した基盤整備を輝かせる民間ビジネス創出
- 増加するインバウンドを見据え、水都の魅力に極め観光プレゼンスを向上

◆基本コンセプト 水都大阪「再生」から「成長」へ

公民の力を結集し、水辺に携わる多くのプレイヤーの参画により
水と光の魅力にさらなる「広がり」と「厚み」を創出

◇広がり

水辺の拠点・観光資源をつなぐほか、ベイエリアや淀川舟運の胎動との連携によるネットワーク形成を通じ、水都大阪の魅力に「広がり」を創出

◇厚み

水辺に点在する観光・文化施設等との連携や、ライトアップなどの光景観を活かしたナイトカルチャーなど、水都大阪の魅力に「厚み」を創出



◆取り組みの3本柱 多様な水辺関係者とのネットワークで推進

I 舟運

広がり

- 新航路の開発や共同運航により、魅力あるクルーズの造成
- 船から見える景色を意識した水辺の景観づくりや、観光・クルーズの拠点創出
- 運航における安心・安全の確保や、防災機能との連携 ほか



II 水辺・水上観光メニュー

厚み

- 「水都大阪 × ナイトカルチャー・ツーリズム」
 - 文化・エンターテインメント・グルメ・光景観などと連携したプログラム開発
- 「水都大阪 × スポーツ・健康」
 - 水辺のウォーキング・ランニング等をサポートするメニューづくりや、水辺・水上のスポーツ大会誘致
- 「水都大阪 × エリア・拠点の魅力」
 - 民間開発・投資と連携した水辺環境づくり
 - 水辺への誘客につながる水都大阪フェスの開催 ほか



III ブランディング・プロモーション

- 世界第一級の水と光のまちのイメージ発信
水都大阪の象徴となる風景(キー・スケープ)の発掘・発信
- メディア・エージェント等を通じた効果的な海外PRや、首都圏でのプロモーションの強化
- 企業サポーター等と連携した水都の魅力発信

水都大阪の成長

◆2020年の目標 <舟運利用者数>

2016 (H27年度)

78万人

2020 (H31年度)

100万人

※大阪都市魅力創造戦略2020における来阪外国人旅行者数の目標を踏まえ、舟運利用者における外国人人数で同等の増加率を用いることにより設定

◆水の回廊の魅力・ポテンシャル

水辺には船着場に加え、ホテル、観光文化施設、MICE施設が立地
 (特に、中之島東部ゾーンには、歴史(政治・産業)関連施設
 中之島西部ゾーンには、文化・芸術関連施設が集積)
 これらエリアのポテンシャル・個性をさらに磨き、多彩な魅力空間を形成

中之島 東部《重点》
 ポテンシャル
 『水都大阪を象徴する開放的な上質空間』
 ☆四季や歴史文化などの資源を活用した誘客
 ☆八軒家浜の観光・クルーズの拠点化
 ☆魅力空間・景観の整備

中之島 西部《重点》
 ポテンシャル
 『ラグジュアリー感のある都会的な景観』
 ☆都会的な景観や水と光を活かしたクルーズの充実
 ☆民間開発の動向に合わせた魅力的な水辺環境への誘導

☆**ほたるまち 街開き10年(2018年)**
 中之島西部ゾーンには、文化・芸術関連施設が集積
 中之島BANKS
 中之島GATE「海の駅」
 中之島GATE「中之島漁港」
 大阪開港の地碑

木津川・安治川・尻無川
 ポテンシャル
 『新たなにぎわいを生むベイエリアと水の回廊の結節点』
 ☆大阪港開港150年事業、海の駅との連携などによる水の回廊への誘客
 ☆中之島GATEでの民間活力活用

☆**大阪港開港150年(2017年)**
 京セラドーム大阪
 大阪ドーム前千代崎港
 大阪ドーム前岩崎港
 尻無川河川広場

梅田駅
 ANAクラウンプラザホテル大阪
 朝日香雪美術館
 フェスティバルホール
 ゴンラッド大阪
 淀屋橋港
 北浜テラス
 大阪会議開催の地(花外楼)
 大阪市中央公会堂
 府立中之島図書館
 市立東洋陶磁美術館
 御堂筋
 本町橋船着場
 大坂企業家ミュージアム

道頓堀
 ポテンシャル
 『水都大阪を代表するにぎわい空間』
 ☆民間のにぎわい企画などとの連携
 キャナルテラス堀江
 とんぼりリバーウォーク
 太左衛門橋船着場
 大和屋
 日本橋船着場
 松竹座
 国立文楽劇場
 オリエンタルホテル

帝国ホテル大阪
 旧桜宮公会堂
 泉布観
 天満天神繁昌亭
 造幣局旧正門
 造幣博物館
 太閤園
 藤田美術館
 ホテルモンテ
 THE GARDEN ORIENTAL OSAKA
 ホテルニューオータニ大阪
 大阪城ホール
 大阪迎賓館
 大阪城HB
 八軒家浜船着場
 OMMビル
 スカイガーデン
 カッスルホテル
 大噴水
 Green Cafe
 ルポンドシエル
 東横堀川水門
 マイドームおおさか
 ティプラザ大阪
 山本能楽堂
 大阪歴史博物館

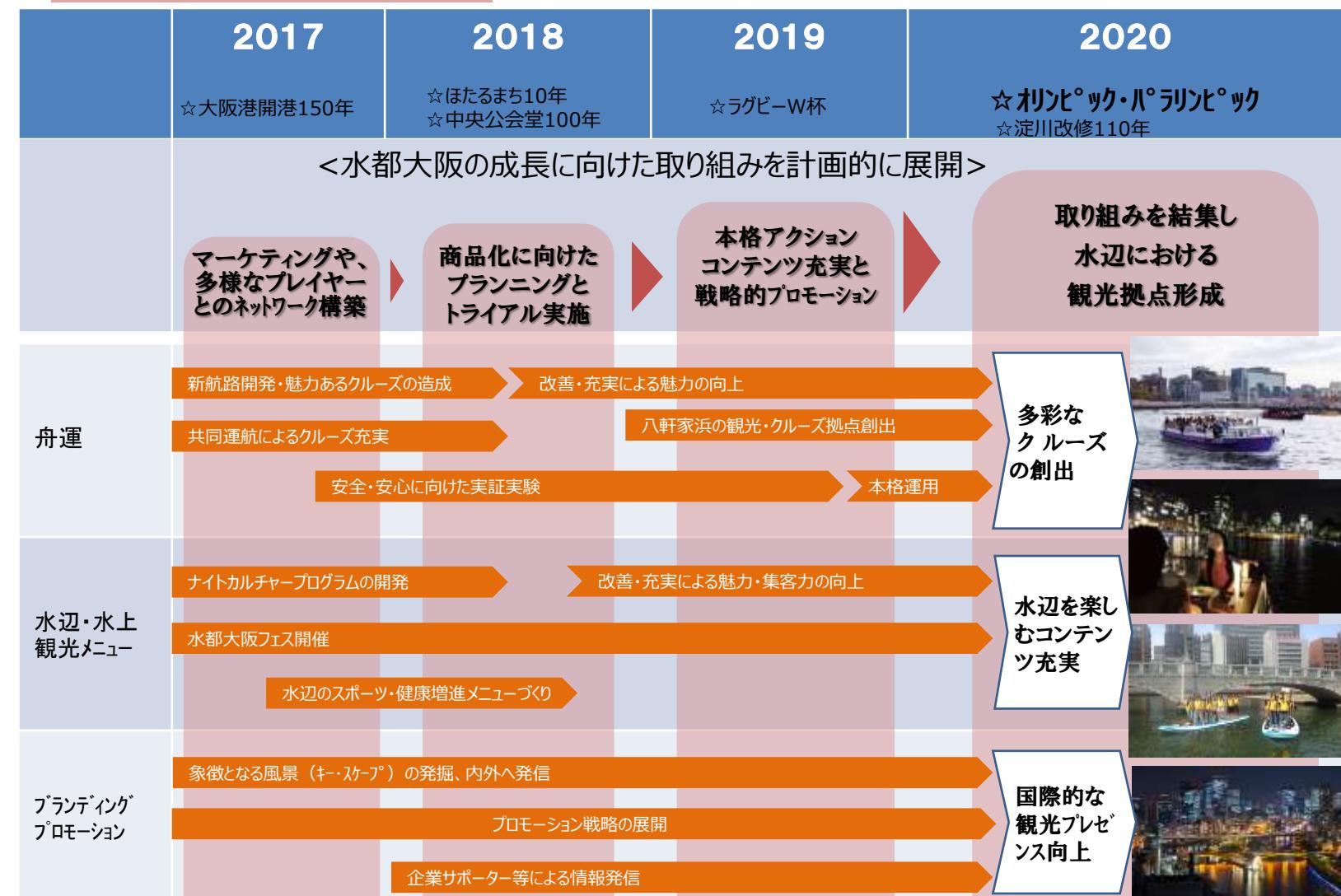
東横堀川
 ポテンシャル
 『都会(まち)の隠れ家的な空間』
 ☆本町橋BASEでのにぎわい拠点整備、水辺魅力の向上

<凡例> ※一部計画中を含む

- 主要ホテル
- 観光文化施設
- MICE・国際会議施設
- 水辺のレストラン、にぎわい施設
- 🚢 船着場
- 🚦 ライトアップ等整備橋梁
- 🚶 水辺の遊歩道



◆ロードマップ(主要事業)



拠点・エリアの魅力向上



水の回廊を船が行き交い、内外の人々が水辺に集い憩う世界に類を見ない水都の修景

◆推進体制 公民共通のプラットフォーム

水と光のまちづくり推進会議

基本方針の提示

水都大阪コンソーシアム (SOC)

<構成団体>

経済界(大商・関経連・同友会)

行政(大阪府・大阪市)

大阪 観光局	舟運団体 (大阪シティクルーズ 推進協議会)	学識
-----------	------------------------------	----

[委員長]
大阪商工会議所 常務理事

[副委員長]
大阪府 都市魅力創造局長
大阪市 経済戦略局理事

[委員]
関西経済連合会 常務理事
関西経済同友会 常任幹事・事務局長
大阪観光局 専務理事
大阪シティクルーズ
推進協議会 会長
学識者

<事務局>

事務局長 (企業出向等)
事務局次長 (大阪府次長級職員)
職員(企業出向等、行政(府市)職員)

<事務所>

大阪府咲洲庁舎(さきしまコスモタワー)内